

船橋 YMCA 通信



No. 83 2015年3月1日

編集 千葉YMCA船橋地域デポ運営委員会 発行人 榎 一光
〒273-0825 船橋市夏見6-6-6 日本基督教団船橋教会内
電話：(047)425-6366 FAX：(043)222-5061



法典西小障がい体験教室の感想文

2014年10月10日(金)に船橋市立法典西小学校で障がい体験が開催されたことは、本紙No. 81でお知らせしました。

この障がい体験教室に参加した4年生から、その時の感想文が届いていますので、少し遅くなりましたが掲載します。原文のひらがなを漢字に変換して読みやすくしてあります。

【感想文1】

アイマスクや車いすの体験をさせていただき、ありがとうございます。この経験を生かしこれから困っている人を助けたいと思うし、将来人を助ける人や、未来の商品を使ったりして役に立ちたいです。そして色々な質問に答えていただき本当にありがとうございました。これからもがんばって生きたいと思います。(4年女子)



《車いすは乗る人と介助する人を体験しました》

【感想文2】

こないだはありがとうございました。皆さんの車いすに乗った生活や、生活の中で大変なことを教えてくれてありがとうございます。車いす体験では段差を一人で昇れずに助けていただきました。目の見えない体験では何も見えず怖かったです。

皆さんは僕たちがやった以上に大変な生活をしていることがわかりました。ありがとうございました。(4年男子)



《アイマスクをして白杖をついて介助者につきそわれて視覚障がい体験をしました》

【感想文3】

10日は本当にありがとうございました。車いす体験は少し難しかったけれど、とても深く体の不自由な人たちの気持ちを考えることができました。白い棒を使って目の見えない人の気持ちを考えて体験する勉強では、階段を降りることがとても怖かったです。目の見えない人や、体の不自由な人はどこへ行っても心配の連続なんだと、とても強く感じました。これからも体の不自由な人の気持ちを考えて、体の不自由な人を見かけたら助けてあげようと改めて思いました。(4年女子)



《手前で車いす、奥で視覚障がい体験をしました》

【感想文4】

この前は、私たちのために車いすの乗り方や車いすダンス、目の見えない人の体験をさせてくださってありがとうございました。私はほんの少しだけど車いすの人たちの気持ちや目の見えない人たちの気持ちが分かったと思いました。私は、今までは車いすの人がいても、邪魔にならないようによけているだけだったけれど、この次車いすの人を見つけたら、手伝ってあげようと思いました。
(4年女子)



《車椅子ダンス普及会矢車草の皆さんの模範演技》

【感想文5】

僕たちは、車いす体験をさせてもらったり、アイマスク体験をさせてもらったりしました。僕は車いすでは、押すのが少し大変だなあと思いました。アイマスクでは、ステッキが役に立ったなあと思いました。楽しい体験をさせていただき本当にありがとうございました。
(4年男子)



《参加者全員で車いすダンスをしました》

【感想文6】

この前は法典西小学校に来ていただきありがとうございました。私は車いす体験をしたり、車いすを押したりして車いすに乗っている人がどれだけ大変分かりました。私は車いすに乗ることがないので、ちょっと楽しいかなと思ったけど一人でやるときにはマットのどこや段のところができ

なくて、マットから落ちてしまったりしてすごく難しかったけど楽しかったです。これからは車いすの人や白い杖をついている人がいたら助けてあげようと思いました。
(4年女子)



《松本さんが車いす生活のお話をされました》

[松本氏：船橋市障害者友の会のメンバー]

よろこ市民活動ふれあい広場へ参加

1月31日(土)に船橋駅前のフェイスビル5階の市民活動サポートセンターで開かれた船橋市主催「よろこ市民活動ふれあい広場へ」に参加してYMC Aの情報発信をしました。



船橋YMC A活動記録

船橋YMC Aの1月、2月の活動記録です。

- ・1月20日(火)千葉YMC A常議員会
- ・1月31日(土)船橋市主催「よろこ市民活動ふれあい広場へ」に参加

編集後記

船橋YMC Aでは、障がい体験教室の運営補助ボランティアを募集しています。
(楨)